

インテージ、全国消費者パネル調査「SCI®」をリニューアル 企業の生活者理解の深化に向けて、調査対象カテゴリーとサンプルサイズを拡大

株式会社インテージ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:檜垣 歩、以下:インテージ)は、全国消費者パネル調査「SCI®」をリニューアルし、新しいデータサービスの提供を開始します。今回のリニューアルでは、インテージが独自開発した調査専用のスマートフォンアプリを用い、調査モニターが購入したレシート明細情報と購入した商品のバーコード情報をスキャンし、データ化する新しい調査方式に変更しました。これによって調査モニターの購買明細情報の回答負担を大幅に軽減しデータの捕捉率を上げることで、データ品質を強化します。またデータの収集範囲を、購入した全バーコード付き商品へと拡大し、これまでご提供範囲外だった生鮮・惣菜等のデータサービスも順次ご提供を開始します。なお、2025年1月よりサンプルサイズを現行の5万人から7万人規模へ拡大する予定です。

インテージは、「SCI」の日々の購買ログデータと、追加聴取した豊富な価値観プロファイリング項目(生活意識・価値観・健康意識・メディア接触情報など)を組み合わせ、消費財メーカー様や流通小売業様向けに、Shopper(買い物客)とConsumer(消費者)のInsight(気づき)をご提供し、ブランドマーケティングやリテールマーケティングの戦略立案と施策実行支援、施策効果測定を支援します。

◎全国消費者パネル調査「SCI」リニューアルのポイント



リニューアルを機にロゴも刷新。シンボルマークはConsumer-centricの「CC」を表わし、立体的なフォルムに購買を多面的に把握する意味を込めています。

1. データ品質の強化

スマートフォンアプリによるスキャン方式へ調査手法を変更することにより、調査回答漏れが低減し、データ量が増加します。特に、コンビニエンスストアや自動販売機など屋外購買のデータ品質が従来よりも改善します。

2. 調査カテゴリーの拡張

購入した全バーコード付き商品を収集することで、生鮮・惣菜カテゴリーのデータサービスを順次ご提供します。これにより、従来「SCI」を主に利用いただいていた消費財メーカー様のみならず、流通小売業様における活用の幅もさらに広がります。

3. サンプルサイズの拡大

2025年1月よりサンプルサイズを現行の5万人から7万人規模に拡大する予定です。従来よりも、ブランドの購入者数やターゲットセグメントの分析サンプル数が増加します。

◎調査概要

名称	全国消費者パネル調査「SCI®」(エス・シー・アイ)
調査対象者	全国 15 歳～79 歳の男女個人
調査対象者数	設計 53,600 人(リニューアル後) 設計 70,000 人 2025 年 1 月～予定※ ※段階的にサンプルサイズを拡大 リニューアル後の SCI のバックデータは 2022 年 1 月～(生鮮・惣菜は 2023 年 1 月～)の提供を予定
調査エリア	全国
データ収集方法	SCI 調査専用のスマートフォンアプリによる、レシート、バーコードスキャニング方式
調査対象カテゴリ	食品(生鮮・惣菜を含む)、飲料、日用雑貨品、化粧品、医薬品、タバコ ※家庭内消費に限らず、屋外消費を含む ※バーコードが付与された商品のみ
調査項目	レシート画像、バーコード、購入日時、レシート合計金額、購入チャネル、購入金額、購入 個数、付帯調査項目 ※付帯調査項目は飲料温度帯など、商品・購入チャネル・時期などによって異なります ※レシート画像の OCR 結果から自動収集できる調査項目は自動入力(修正可)。またレシートが無い場合は手動で入力
報告データ	100 人あたり平均購入規模、購入率、購入者当たり購入規模、マーケットシェア など
報告サイクル	月次、週次(速報)
提供形態	提供ツール「iCanvas®」、Excel 集計表、分析レポート など ※生鮮・惣菜やレシートデータなどオプションデータはエクセル提供となります
その他	生鮮・惣菜データは、2024 年 4 月以降を目途に順次サービス開始を予定

◎今後の展開

対象カテゴリのうち生鮮・惣菜については、2024 年 4 月以降に順次サービスを開始します。
2025 年 1 月には 7 万人規模へサンプルサイズを拡大する予定です。
一方、現行の SCI データサービスについては 2025 年 3 月度データをもってご提供終了を予定しております。

また、今後はインテージグループの株式会社リサーチ・アンド・イノベーション社の『CODE』*と、『SCI』双方の購買ログ
データやサービスの統合活用を推進し、お客様企業が生活者と直接コミュニケーションをとりながら、新たな価値ある顧
客体験の創造やユーザー育成を行うことができる新サービスも段階的にご提供する予定です。これにより、消費財メー
カー様や流通小売業様の“DX の促進”や“ビジネスプロセスの刷新”を支援してまいります。

<https://www.intage.co.jp/service/platform/sci/>

*『CODE』とは、レシートとバーコードを生活者自身がスマートフォンのカメラで読み取り、購買情報や商品評価・口コミを登録／蓄積しているお買い物アプリ。
2024 年 1 月時点、買い物登録 MAU26 万人、月間 3,900 万件のお買い物情報や累計 1.1 億件の商品評価、累計 6,900 万件のロコミを取得しています

【株式会社インテージ】 <https://www.intage.co.jp/>

株式会社インテージは 1960 年に創業。世界 9 か国に拠点をもちマーケティングリサーチ／インサイト事業でアジア No.1*
のインテージグループを牽引し、国内外の企業・団体のマーケティング活動をトータルサポートしています。「生活者理解
の深化」と「データ活用の高度化」により顧客ビジネスの未来創造を支え、「Create Consumer-centric Values ～お客様
企業のマーケティングに寄り添い、共に生活者の幸せを実現する」という事業ビジョンの実現を目指しています。

※「ESOMAR's Global Top-50 Insights Companies 2023」に基づく(グループ連結売上高ベース)

【本件に関するお問い合わせ先】

■株式会社インテージ 事業開発本部 次世代消費者パネル事業開発部

担当: 田中(たなか) / 高野(たかの)

サイト「お問い合わせフォーム」 <https://www.intage.co.jp/contact/>

【報道機関からのお問い合わせ先】

■株式会社インテージ 広報担当: 水口(みずぐち) / 下河原(しもがわら)

TEL: 03-5294-6000

サイト「お問い合わせフォーム」 <https://www.intage.co.jp/contact/>